

平成28年1月13日

千葉市長 熊谷俊人様

千葉市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン及び  
総合戦略策定にあたっての要望

千葉市議会会派・市民ネットワークでは、以下2点について、千葉市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン及び総合戦略への反映をいただけますよう要望いたします。

- 1) 国家戦略特別区域への指定にあたって、千葉市では外国人創業人材の在留資格の基準緩和を提案事業とされています。外国人による起業・開業の促進をはかり、国際競争力のある新事業を創出するとの主旨ですが、同時に、就労していない女性への施策も必要です。千葉を始め、埼玉、神奈川などの東京圏では、女性の就労率が低く、高学歴で有資格者であっても働いていない女性が比較的多い点が12月に開催された千葉市まち・ひと・しごと創生会議でも委員から指摘されております。そのような観点からもまずは女性が就労したり、起業したりできるような環境を整備していく必要があります。「女性が起業しやすいまち」「女性が収入を得やすいまち」は「女性や家族が住みやすいまち」でもあり、定住化につながります。それは、千葉市の人口増の大きなカギとなります。女性による起業・開業の促進についてもぜひ千葉市版総合戦略に盛り込んでくださるようお願いいたします。
- 2) 国家戦略特別区域への指定にあたって、保育人材の確保を目指して地域限定保育士試験を実施する旨の提案を国にされています。しかしながら、保育については資格があっても給与面、勤務条件面での厳しさから就労していない者も多いのが実情です。引き続き潜在保育士の掘り起こしを図るとともに、保育士の待遇改善を行いながら離職を防止する方策が必要です。地域限定の資格を付与して数を増やすだけでなく、抜本的な戦略を考えてくださいますようお願いいたします。

千葉市議会会派 市民ネットワーク幹事長  
松井佳代子